

# 演習(1/7)

- 以下の数式をセルに正しく入力して正しい結果を得よ

$$2(1+3) + 4(3+5)$$

- 答え: 40

$$\frac{1+3}{4} + 5 \frac{2}{4-2}$$

- 答え: 6

# 演習(2/7)

以下の様な九九の表を作れ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

- ただし、数値を直接入力するのは縦横の1-9のみ(赤字部)とする
- 残りはセルの値を参照した数式とすること
  - ヒント: 絶対参照をうまく使うと1つの式で全部行けます

# 演習(3/7)

- 模擬成績データの1科目に対して以下の項目を作成し、式や関数を用いて以下の項目を作れ
  - 合否: 60点以上を合格
  - 平均値、最大値、最小値
  - 得点分布: 以下の各項目の合計人数
    - 60点未満/60-69点/70-79点/80-89点/90点以上
- 模擬成績データは講義ページの講義資料と同じ所にあります
- ヒント
  - IF関数とCOUNTIF関数を使いましょう
  - 「〇〇以上××未満」は「××未満」と「〇〇未満」の差分で実現

# 演習(4/7)

模擬成績データに対して以下のソートを行え

- 生物の得点による生徒(A-J)の降順ソート
- 合計点を第1キー、数学の得点を第2キーとした降順ソート

# 演習(5/7)

- Excel演習用の模擬成績データの、生徒A-Jに対する数学の項目のみの棒グラフを作れ
- グラフの凡例の位置や文字サイズなどを調整し、見やすくせよ

# 演習(6/7)

- 演習(5/7)で作ってスタイルを整えたグラフの書式を、  
テンプレートとして保存せよ
- 上で保存したテンプレートを利用し、生徒A-Jに対する  
数学、英語の2項目の棒グラフを作れ
  - 凡例の位置などは適時調整し直すこと

# 演習(7/7)

- 関数 $y=ax^2$ のグラフを $-10 \leq x \leq 10$ の範囲で書け
  - aの値は特定のセルに置くこと(セルの書き換えでaの値を自由に変更できること)
- ヒント
  - xの値は”連続データ(E)...”を使うと0.1単位とか細かな増減が可能
    - “連続データ(S)”ではない

# 課題

- Excel演習用の模擬成績データ(3科目)に平均、最大値、最小値の項目を追加し、以下の様な棒グラフにせよ
  - 軸ラベルをつけること
  - 凡例はグラフの余白に入れること
  - 文字は見やすいように調整すること

